

子ども・子育て支援に関するニーズ調査にご協力ください (未就学児用)

皆様には、日頃から美幌町のまちづくり施策にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、美幌町では、子ども・子育て支援法に基づき、教育・保育・子育て支援の充実を図るため、「美幌町子ども・子育て支援事業計画」を策定し、平成 27 年度から令和元年度を第一期、令和 2 年度から 6 年度を第二期として、子育てをめぐる現状と課題に対して、社会全体による費用負担を行いながら「質の高い幼児期の教育・保育の総合的な提供」「保育の量的拡大・確保」「地域の子ども・子育て支援の充実」に向けた取り組みを推進、実施しております。

本調査は、令和 7 年度を始期とする第三期の「美幌町子ども・子育て支援事業計画」を策定するにあたり、この計画で確保を図るべき教育・保育・子育て支援の「量の見込み」を算出するため、町民皆様の「現在の利用状況」や「今後の利用希望」を把握し計画に反映することを目的に行うものです。

なお、回答していただいた内容（施設や事業の利用希望等）は、施設や事業の具体的な利用の可否を確認・決定するものではありません。将来の利用希望を変更していただいて構いませんので、本調査にご協力賜りますようお願い申し上げます。

令和 6 年 2 月

美 幌 町

調査票の記入にあたって

○このニーズ調査の回答はすべて統計的に処理しますので率直なご意見をお書きください。

○このニーズ調査は、令和 6 年 1 月 1 日現在の状況でお答えください。

○記入された調査票は、〇月〇〇日(〇)までに、同封の返信用封筒に入れてポストへ投函して下さい(切手は必要ありません)。

○本ニーズ調査に関するお問い合わせは、下記までお願いします。

美幌町福祉部社会福祉課児童支援グループ

TEL 0152-77-6541（平日 8:45～17:30）

お住まいの地域についてうかがいます

問 1 あなたがお住まいの地区を小学校区でお答えください。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

1. 美幌小 2. 東陽小 3. 旭小

問 2 宛名のお子さんの生年月月をご記入ください。(□内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字。)

平成・令和 □ □ 年 □ □ 月生まれ (記載例:平成・令和 3 1 年 0 5 月)

問 3 宛名のお子さんのきょうだいは何人いらっしゃいますか。宛名のお子さんを含めた人数を□内に数字でご記入ください。2人以上のお子さんがいらっしゃる場合は、令和 6 年 1 月 1 日現在の末子の年齢をご記入ください。

きょうだい数 □ 人 末子の年齢 □ □ 歳

問 4 この調査票にご回答いただく方はどなたですか。宛名のお子さんからみた関係でお答えください。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

1. 母親 2. 父親 3. その他()

問 5 この調査票にご回答いただいている方の配偶関係についてお答えください。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

1. 配偶者がいる 2. 配偶者はいない

問 6 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)を主に行っているのはどなたですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

1. 父母ともに 2. 主に母親 3. 主に父親 4. 主に祖父母 5. その他()

子どもの育ちをめぐる環境についてうかがいます

問 7 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)に日常的に関わっている方はどなた(施設)ですか。お子さんからみた関係で当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 父母ともに 2. 母親 3. 父親 4. 祖父母 5. 幼稚園
6. 保育園・保育所 7. 認定こども園 8. その他()

問 8 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)に、もっとも影響すると思われる環境すべてに○をつけてください。

1. 家庭 2. 地域 3. 幼稚園 4. 保育園・保育所 5. 認定こども園
6. その他()

問 9 日頃、宛名のお子さんをみてもらえる親族・知人はいますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|------------------------------------|-------------|
| 1. 日常的に祖父母等の親族にみてもらえる | } ⇒ 問 9-1 ハ |
| 2. 緊急時もしくは用事の際には祖父母等の親族にみてもらえる | |
| 3. 日常的に子どもをみてもらえる友人・知人がいる | } ⇒ 問 9-2 ハ |
| 4. 緊急時もしくは用事の際には子どもをみてもらえる友人・知人がいる | |
| 5. いずれもない | |

問 9 で「1.」または「2.」に○をつけた方にうかがいます。

問 9-1 祖父母等の親族にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
2. 祖父母等の親族の身体的負担が大きく心配である
3. 祖父母等の親族の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
6. その他()

問 9 で「3.」または「4.」に○をつけた方にうかがいます。

問 9-2 友人・知人にお子さんをみてもらっている状況についてお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 心配することなく、安心して子どもをみてもらえる
2. 友人・知人の身体的負担が大きく心配である
3. 友人・知人の時間的制約や精神的な負担が大きく心配である
4. 自分たち親の立場として、負担をかけていることが心苦しい
5. 子どもの教育や発達にとってふさわしい環境であるか、少し不安がある
6. その他()

問 10 宛名のお子さんの子育て(教育を含む)をする上で、気軽に相談できる人(配偶者・パートナー以外)・場所がありますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

- | | |
|---------------------|--------------------|
| 1. いる／ある ⇒ 問 10-1 ハ | 2. いない／ない ⇒ 問 11 ハ |
|---------------------|--------------------|

問 10 で「1.いる／ある」に○をつけた方にうかがいます。

問 10-1 お子さんの子育て(教育を含む)に関して、気軽に相談できる先は、誰(どこ)ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | | |
|-------------------------------|---------------|--------------|
| 1. 祖父母等の親族 | 2. 友人や知人 | 3. 近所の人 |
| 4. 子育て支援施設(子育て支援センター、児童センター等) | 5. 保健所・保健センター | |
| 6. 保育士 | 7. 幼稚園教諭 | 8. 民生委員・児童委員 |
| 9. かかりつけの医師 | | |
| 10. 自治体の子育て関連担当窓口(保健師など) | 11. その他() | |

問 11 子育て(教育を含む)をする上で、周囲(身近な人、行政担当者など)からどのようなサポートがあればよいとお考えでしょうか。ご自由にお書きください。

宛名のお子さんの保護者の就労状況についてうかがいます

問 12 宛名のお子さんの保護者の現在の就労状況(自営業、家族従事者含む)をうかがいます。

(1)に母親の就労状況、(2)に父親の就労状況をそれぞれお答えください。

(1)母親【父子家庭などで母親がいない場合は回答不要です】当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

- | | |
|--|-----------------------|
| 1. フルタイム(1 週 5 日・1 日 8 時間程度の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
2. フルタイム(1 週 5 日・1 日 8 時間程度の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまで就労したことがない | } ⇒(1)-1 へ
} ⇒(2)へ |
|--|-----------------------|

(1)で「1.～4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。

(1)-1 1 週当たりの「就労日数」、1 日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。(□内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字。)

1 週当たり □ 日 1 日当たり □ □ 時間

(1)で「1.～4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。

(1)-2 家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。産休・育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。時間は、必ず (例)08 時～18 時のように、24 時間制でお答えください。(□内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字。)

家を出る時刻 □ □ 時 帰宅時刻 □ □ 時

(2)父親【母子家庭などで父親がいない場合は回答不要です】当てはまる番号 1 つに○をつけてください

- | | |
|--|-------------------------|
| 1. フルタイム(1 週 5 日・1 日 8 時間程度の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
2. フルタイム(1 週 5 日・1 日 8 時間程度の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しており、産休・育休・介護休業中ではない
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外の就労)で就労しているが、産休・育休・介護休業中である
5. 以前は就労していたが、現在は就労していない
6. これまで就労したことがない | } ⇒(2)-1 へ
} ⇒問 14 へ |
|--|-------------------------|

(2)で「1.～4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。

(2)-1 1 週当たりの「就労日数」、1 日当たりの「就労時間(残業時間を含む)」をお答えください。就労日数や就労時間が、一定でない場合は、もっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は、休業に入る前の状況についてお答えください。(□内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字。)

1 週当たり □ 日 1 日当たり □ □ 時間

(2)で「1.～4.」(就労している)に○をつけた方にうかがいます。

(2)-2 家を出る時刻と帰宅時刻をお答えください。時間が一定でない場合はもっとも多いパターンについてお答えください。育休・介護休業中の方は休業に入る前の状況についてお答えください。時間は必ず(例)08 時～18 時のように 24 時間制でお答えください(□内に数字でご記入ください。数字は一桁に一字。)

家を出る時刻 □ □ 時 帰宅時刻 □ □ 時

問 13 フルタイムへの転換希望はありますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

1. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望があり、実現できる見込みがある
2. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)への転換希望はあるが、実現できる見込みはない
3. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)の就労を続けることを希望
4. パート・アルバイト等(「フルタイム」以外)をやめて子育てや家事に専念したい

問14 就労したいという希望はありますか。当てはまる番号・記号それぞれ1つに○をつけ、該当する□内には数字をご記入ください(数字は一枠に一字)。

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)

2. 1年より先、一番下の子どもが 歳になったところに就労したい

3. すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい
→希望する就労形態 ア. フルタイム(1週5日程度・1日8時間程度の就労)
 イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)

→1週当たり 日 1日当たり 時間

1. 子育てや家事などに専念したい(就労の予定はない)

2. 1 年より先、一番下の子どもが 歳になったところに就労したい

3. すぐにでも、もしくは 1 年以内に就労したい

→希望する就労形態 ア. フルタイム(1 週 5 日程度・1 日 8 時間程度の就労)

 イ. パートタイム、アルバイト等(「ア」以外)

→1 週当たり 日 1 日当たり 時間

問 15 宛名のお子さんは現在、幼稚園や保育所などの「定期的な教育・保育の事業」を利用されていますか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

- 4 -

問 15-1 から問 15-4 は、問 15 で「1.利用している」に○をつけた方にうかがいます。

問 15-1 宛名のお子さんは、平日どのような教育・保育の事業を利用していますか。年間を通じて「定期的に」利用している事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。()内に記載の施設は美幌町の場合です。

1. 幼稚園(通常の就園時間の利用:大谷幼稚園)	2. 幼稚園の預かり保育(通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ)
3. 認可保育所(国が定める最低基準に適合した施設で、都道府県等の認可を受けた定員 20 人以上の施設:美幌保育園、東陽保育園)	4. 認定こども園(幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設:藤幼稚園)
5. 小規模な保育施設(国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員概ね 6～ 19 人のもの:美幌町該当施設無し)	6. 家庭的保育(保育者の家庭等で 5 人以下の子どもを保育する事業:美幌町該当無し)
7. 事業所内保育施設(企業が主に従業員用に運営する施設:美幌町該当施設無し)	8. 自治体の認証・認定保育施設(認可保育所ではないが自治体が認証・認定した施設:美幌町該当施設無し)
9. その他の認可外の保育施設(ひまわり保育園、どんぐり保育所)	10. 居宅訪問型保育(ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業)
11. ファミリー・サポート・センター (地域住民が子どもを預かる事業:美幌町該当施設無し)	12. その他()

問 15-2 平日に定期的に利用している教育・保育の事業について、どのくらい利用していますか。また、希望としてはどのくらい利用したいですか。1 週当たり何日、1 日当たり何時間(何時から何時まで)かを、□内に具体的な数字でご記入ください(数字は一桁に一字)。時間は、必ず (例)09 時～18 時のように 24 時間制でご記入ください。

(1)現在

1 週当たり □ 日 1 日当たり □ □ 時間(□ □ 時～ □ □ 時)

(2)希望

1 週当たり □ 日 1 日当たり □ □ 時間(□ □ 時～ □ □ 時)

問 15-3 現在、利用している教育・保育事業の実施場所についてうかがいます。「1.」「2.」のいずれかに○をつけてください。

1. 美幌町内 2. 他の市町村

問 15-4 平日に定期的に教育・保育の事業を利用されている理由についてうかがいます。主な理由として当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 子どもの教育や発達のため
2. 子育て(教育を含む)をしている方が現在就労している
3. 子育て(教育を含む)をしている方が就労予定がある／求職中である
4. 子育て(教育を含む)をしている方が家族・親族などを介護している
5. 子育て(教育を含む)をしている方が病気や障がいがある
6. 子育て(教育を含む)をしている方が学生である
7. その他()

問 15 で「2. 利用していない」に○をつけた方にうかがいます。

問 15-5 利用していない理由は何ですか。理由としてもっとも当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. (子どもの教育や発達のため、子どもの母親か父親が就労していないなどの理由で)利用する必要がない
2. 子どもの祖父母や親戚の人がみている
3. 近所の人や父母の友人・知人がみている
4. 利用したいが、保育・教育の事業に空きがない
5. 利用したいが、経済的な理由で事業を利用できない
6. 利用したいが、延長・夜間等の時間帯の条件が合わない
7. 利用したいが、事業の質や場所など、納得できる事業がない
8. 子どもがまだ小さいため(歳くらいになったら利用しようと考えている)
9. その他()

すべての方にうかがいます。

問 16 現在、利用している、利用していないにかかわらず、宛名のお子さんの平日の教育・保育の事業として「定期的に」利用したいと考える事業をお答えください。当てはまる番号すべてに○をつけてください。なお、これらの事業の利用には一定の利用者負担が発生します。認可保育所の場合、世帯収入に応じた利用料が設定されています。()内に記載の施設は美幌町の場合です。

- | | |
|---|---|
| 1. 幼稚園(通常の就園時間の利用:大谷幼稚園) | 2. 幼稚園の預かり保育(通常の就園時間を延長して預かる事業のうち定期的な利用のみ) |
| 3. 認可保育所(国が定める最低基準に適合した施設で、都道府県等の認可を受けた定員 20 人以上の施設:美幌保育園、東陽保育園) | 4. 認定こども園(幼稚園と保育施設の機能を併せ持つ施設:藤幼稚園) |
| 5. 小規模な保育施設(国が定める最低基準に適合した施設で市町村の認可を受けた定員概ね 6～ 19 人のもの:美幌町該当施設無し) | 6. 家庭的保育(保育者の家庭等で 5 人以下の子どもを保育する事業:美幌町該当無し) |
| 7. 事業所内保育施設(企業が主に従業員用に運営する施設:美幌町該当施設無し) | 8. 自治体の認証・認定保育施設(認可保育所ではないが自治体が認証・認定した施設:美幌町該当施設無し) |
| 9. その他の認可外の保育施設(ひまわり保育園、どんぐり保育所) | 10. 居宅訪問型保育(ベビーシッターのような保育者が子どもの家庭で保育する事業) |
| 11. ファミリー・サポート・センター(地域住民が子どもを預かる事業:美幌町該当施設無し) | 12. その他(<input type="text"/>) |

問 16 で「1.2.」(幼稚園または幼稚園の預かり保育)に○をつけ、3～12 にも○をつけた方にうかがいます。

問 16-1 特に幼稚園(幼稚園の預かり保育を含みます)の利用を強く希望しますか。当てはまる番号に○をつけてください。

- | | |
|-------|--------|
| 1. はい | 2. いいえ |
|-------|--------|

問 16-2 教育・保育事業を利用したい場所についてうかがいます。「1.」「2.」のいずれかに○をつけてください。

- | | |
|---------|----------|
| 1. 美幌町内 | 2. 他の市町村 |
|---------|----------|

宛名のお子さんの地域の子育て支援事業の利用状況 についてうかがいます

問 17 宛名のお子さんは、現在、子育て支援センター(親子が集まって過ごしたり、相談をしたり、情報提供を受けたりする場でコミュニティセンター内にあります)を利用していますか。次の中から、利用されているものすべてに○をつけてください。また、おおよその利用回数(頻度)を□内に数字でご記入ください(数字は一桁に一字)。

1. 子育て支援センター(親子が集まって過ごしたり、相談をする場)

1 週当たり □ 回 もしくは 1 ヶ月当たり □ 回程度

2. その他当該自治体で実施している類似の事業(具体名:)

1 週当たり □ 回 もしくは 1 ヶ月当たり □ 回程度

3. 利用していない

問 18 問 17 のような子育て支援センターを今は利用していないが、できれば今後利用したい、あるいは、利用日数を増やしたいと思いませんか。当てはまる番号一つに○をつけて、おおよその利用回数(頻度)を□内に数字でご記入ください(数字は一桁に一字)。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生する場合があります。

1. 利用していないが、今後利用したい

1 週当たり □ 回 もしくは 1 ヶ月当たり □ 回程度

2. すでに利用しているが、今後利用日数を増やしたい

1 週当たり 更に □ 回 もしくは 1 ヶ月当たり 更に □ 回程度

3. 新たに利用したり、利用日数を増やしたいとは思わない

問 19 下記の事業及び施設で知っているものや、これまでに利用したことがあるもの、今後、利用したいと思うものをお答えください。①～⑪の事業・施設ごとに、A～Cのそれぞれについて、「はい」「いいえ」のいずれかに○をつけてください。

	A 知っている		B 利用したことがある		C 今後利用したい	
①プレママクラス、両親教室	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
②しゃきっとプラザのプレイルーム	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
③町民会館のプレイルーム	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
④家庭教育に関する学級・講座	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑤幼児ことばの教室	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑥児童センター	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑦子育てガイドブック	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑧妊婦エントリーネット119	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑨子ども発達支援センター	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑩妊婦健診時一時預り	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
⑪子育て支援センター	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ

宛名のお子さんの土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望についてうかがいます

問20 宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、定期的な教育・保育の事業の利用希望はありますか（一時的な利用は除きます）。希望がある場合は、利用したい時間帯を、（例）09時～18時のように24時間制でご記入ください（数字は一枠に一字）。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

※教育・保育事業とは、幼稚園、保育所、認定こども園、認可外保育施設などの事業を指しますが、親族・知人による預かりは含みません。

(1)土曜日

1. 利用する必要はない	}	⇒	利用したい時間帯 □ □ 時から □ □ 時まで
2. ほぼ毎週利用したい			
3. 月に1～2回は利用したい			

(2)日曜・祝日

1. 利用する必要はない	}	⇒	利用したい時間帯 □ □ 時から □ □ 時まで
2. ほぼ毎週利用したい			
3. 月に1～2回は利用したい			

問20-1 問20の(1)もしくは(2)で、「3.月に1～2回は利用したい」に○をつけた方にうかがいます。毎週ではなく、たまに利用したい理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|--------------------|----------------------------|
| 1. 月に数回仕事が入るため | 2. 平日に済ませられない用事をまとめて済ませるため |
| 3. 親族の介護や手伝いが必要なため | 4. 息抜きのため |
| 5. その他() | |

問 21 「幼稚園」を利用されている方にうかがいます。宛名のお子さんについて、夏休み・冬休みなど長期の休暇期間中の教育・保育の事業の利用を希望しますか。希望がある場合は、利用したい時間帯を、（例）09 時～18 時のように 24 時間制でご記入ください（数字は一枠に一字）。なお、これらの事業の利用には、一定の利用者負担が発生します。

1. 利用する必要はない	}	⇒	利用したい時間帯 □ □ 時から □ □ 時まで
2. 休みの期間中、ほぼ毎日利用したい			
3. 休みの期間中、週に数日利用したい			

問 21-1 問 21 で、「3.休みの期間中、週に数日利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

毎日ではなく、たまに利用したい理由はなんですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|----------------------|-----------------------|
| 1. 週に数回仕事が入るため | 2. 買い物等の用事をまとめて済ませるため |
| 3. 親等親族の介護や手伝いが必要なため | 4. 息抜きのため |
| 5. その他() | |

問 22-2 で「利用したいと思わない」に○をつけた方に伺います。

問 22-4 そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|----------------------------------|------------------|
| 1. 病児・病後児を他人に看てもらうのは不安 | 2. 地域の事業の質に不安がある |
| 3. 地域の事業の利便性(立地や利用可能時間日数など)がよくない | 4. 利用料がかかる・高い |
| 5. 利用料がわからない | 6. 親が仕事を休んで対応する |
| 7. その他() | |

⇒ 問 23 へ

問 22-1 で「ウ。」から「ク。」のいずれかに回答した方にうかがいます。

問 22-5 その際、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われましたか。当てはまる番号 1 つに○をつけ、「ウ」から「ク」の日数のうち仕事を休んで見たかった日数についても数字でご記入ください(数字は一桁に一字)。

- | |
|-----------------------------------|
| 1. できれば仕事を休んで看たい ⇒ □ □ 日 ⇒ 問 23 へ |
| 2. 休んで看ることは非常に難しい ⇒ 問 22-6 へ |

問 22-5 で「2. 休んで看ることは非常に難しい」に○をつけた方にうかがいます。

問 22-6 そう思われる理由について当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|----------------------|---------------|
| 1. 子どもの看護を理由に休みがとれない | 2. 自営業なので休めない |
| 3. 休暇日数が足りないので休めない | 4. その他() |

宛名のお子さんの不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用についてうかがいます

問 23 宛名のお子さんについて、日中の定期的な保育のため以外に、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で不定期的に利用している事業はありますか。ある場合は、当てはまる番号すべてに○をつけ、1 年間の利用日数(おおよそ)も□内に数字でご記入ください(数字は一桁に一字)。

利用している事業・日数(年間)	日数
1. 一時預かり (就労や疾病等のため子育て支援センター、保育園などで一時的に子どもを保育する事業)	□ □ 日
2. 幼稚園の預かり保育 (通常の就園時間を延長して預かる事業のうち不定期的に利用する場合のみ)	□ □ 日
3. ベビーシッター	□ □ 日
4. その他()	□ □ 日
5. 利用していない ⇒ 問 23-1 へ	

⇒ 問 24 へ

問 23 で「5. 利用していない」と回答した方にうかがいます。

問 23-1 現在利用していない理由は何ですか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

- | | |
|------------------------|-----------------------------------|
| 1. 特に利用する必要がない | 2. 利用したい事業が地域にない |
| 3. 地域の事業の質に不安がある | 4. 地域の事業の利便性(立地や利用可能時間・日数など)がよくない |
| 5. 利用料がかかる・高い | 6. 利用料がわからない |
| 7. 自分が事業の対象者になるのかわからない | 8. 事業の利用方法(手続き等)がわからない |
| 9. その他() | |

問 24 宛名のお子さんについて、私用、親の通院、不定期の就労等の目的で、年間何日くらい事業を利用する必要があると思いますか。利用希望の有無について当てはまる番号・記号すべてに○をつけ、必要な日数をご記入ください(利用したい日数の合計と、目的別の内訳の日数を□内に数字でご記入ください。数字は一枠に一字。)。なお事業の利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 利用したい		□ □ 日
ア	私用(買物、兄弟姉妹の習い事等)、リフレッシュ目的	□ □ 日
イ	親の入院や通院、出産	□ □ 日
ウ	不定期の就労	□ □ 日
エ	その他()	□ □ 日
2. 利用する必要はない ⇒ 問 25 へ		

問 24 で「1.利用したい」に○をつけた方にうかがいます。

問 24-1 問 24 の目的でお子さんを預ける場合、下記のいずれの事業形態が望ましいと思われますか。当てはまる番号すべてに○をつけてください。

1. 大規模施設で子どもを保育する事業(例:幼稚園・認定こども園・保育園等)
2. 小規模施設で子どもを保育する事業(例:子育て支援センター等)
3. 地域住民等が子育て家庭等の近くの場所で保育する事業(例:ファミリー・サポート・センター等)
4. その他()

問 25 この 1 年間に、保護者の用事(冠婚葬祭、保護者・家族の病気など)により、宛名のお子さんを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことはありましたか(預け先が見つからなかった場合も含みます)。あった場合は、この 1 年間の対処方法として当てはまる番号及び該当する記号すべてに○をつけ、それぞれの日数も□内に数字でご記入ください(数字は一枠に一字)。

	1 年間の対処方法	日数	
1. あった	ア. (同居者を含む)親族・知人にみてもらった	□ □ 泊	⇒ 問 25-1 へ
	イ. 認可外保育施設、ベビーシッター等を利用した	□ □ 泊	
	ウ. 仕方なく子どもを同行させた	□ □ 泊	
	エ. 仕方なく子どもだけで留守番をさせた	□ □ 泊	
	オ. その他()	□ □ 泊	
2. なかった			

問 25 で「1.あった ア.(同居者を含む)親族・知人にみてもらった」と答えた方にうかがいます。

問 25-1 その場合の困難度はどの程度でしたか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

1. 非常に困難	2. どちらかという困難	3. 特に困難ではない
----------	--------------	-------------

すべての方に、育児休業や短時間勤務制度など 職場の両立支援制度についてうかがいます

問 26 宛名のお子さんが生まれた時、父母のいずれかもしくは双方が育児休業を取得しましたか。母親、父親それぞれについて、当てはまる番号 1 つに○をつけ、該当する□内に数字をご記入ください(数字は一枠に一字)。また、取得していない方はその理由をご記入ください。

母親(いずれかに○)

父親(いずれかに○)

1. 働いていなかった	1. 働いていなかった
2. 取得した(取得中である)	2. 取得した(取得中である)
3. 取得していない⇒理由を下から番号で記入ください	3. 取得していない⇒理由を下から番号で記入ください
(いくつでも)	(いくつでも)

1. 職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった
 2. 仕事が忙しかった
 3. (産休後に)仕事に早く復帰したかった
 4. 仕事に戻るのが難しそうだった
 5. 昇給・昇格などが遅れそうだった
 6. 収入減となり、経済的に苦しくなる
 7. 保育所(園)などに預けることができた
 8. 配偶者が育児休業制度を利用した
 9. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、制度を利用する必要がなかった
 10. 子育てや家事に専念するため退職した
 11. 職場に育児休業の制度がなかった(就業規則に定めがなかった)
 12. 有期雇用のため育児休業の取得要件を満たさなかった
 13. 育児休業を取得できることを知らなかった
 14. 産前産後の休暇(産前 6 週間、産後 8 週間)を取得できることを知らず、退職した
 15. その他()

問 26-1 子どもが原則 1 歳(保育所における保育の実施が行われないなど一定の要件を満たす場合は 2 歳)になるまで育児休業給付が支給される仕組み、子どもが満 3 歳になるまでの育児休業等(法定の育児休業及び企業が法定を上回る期間設けた育児休業に準ずる措置)期間について健康保険及び厚生年金保険の保険料が免除になる仕組みがありますが、そのことをご存じでしたか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

- | |
|----------------------------|
| 1. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知っていた |
| 2. 育児休業給付のみ知っていた |
| 3. 保険料免除のみ知っていた |
| 4. 育児休業給付、保険料免除のいずれも知らなかった |

問 26-2 問 26 で「2. 取得した(取得中である)」と回答した方にうかがいます。

⇒ 該当しない方でお子さんが 5 歳以上は問 27、5 歳未満は問 31 へ

育児休業取得後、職場に復帰しましたか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

(1)母親

(2)父親

1. 育児休業取得後、職場に復帰した	1. 育児休業取得後、職場に復帰した
2. 現在も育児休業中である	2. 現在も育児休業中である
3. 育児休業中に離職した	3. 育児休業中に離職した

問 26-2 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

問 26-3 育児休業から職場に復帰したのは、年度初めの保育所入所に合わせたタイミングでしたか。あるいはそれ以外でしたか。どちらか 1 つに○をつけてください。※年度初めでの認可保育所入所を希望して、1 月～2 月頃復帰して一時的に認可外保育所に入所した場合なども「1.」に当てはまります。また、年度初めでの入所を希望して復帰したが、実際には希望する保育所に入所できなかったという場合も「1.」を選択してください。

(1)母親

(2)父親

1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった 2. それ以外だった	1. 年度初めの入所に合わせたタイミングだった 2. それ以外だった
---------------------------------------	---------------------------------------

問 26-4 育児休業からは、「実際」にお子さんが何歳何ヶ月のときに職場復帰しましたか。また、お勤め先の育児休業の制度の期間内で、何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。□内に数字でご記入ください(数字は一桁に一字)。

(1)母親

(2)父親

実際の取得期間 □ 歳 □ ヶ月 希 望 □ 歳 □ ヶ月	実際の取得期間 □ 歳 □ ヶ月 希 望 □ 歳 □ ヶ月
----------------------------------	----------------------------------

問 26-5 お勤め先に、育児のために 3 歳まで休暇を取得できる制度があった場合、「希望」としてはお子さんが何歳何ヶ月のときまで取りたかったですか。□内に数字でご記入ください(数字は一桁に一字)。

(1)母親

(2)父親

□ 歳 □ ヶ月	□ 歳 □ ヶ月
----------	----------

問 26-4 で実際の復帰と希望が異なる方にうかがいます。

問 26-6 希望の時期に職場復帰しなかった理由についてうかがいます。

(1)「希望」より早く復帰した方 ※当てはまる番号すべてに○をつけてください。

① 母親

② 父親

1. 希望する保育所に入るため 2. 配偶者や家族の希望があったため 3. 経済的な理由で早く復帰する必要があるため 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため 5. その他()	1. 希望する保育所に入るため 2. 配偶者や家族の希望があったため 3. 経済的な理由で早く復帰する必要があるため 4. 人事異動や業務の節目の時期に合わせるため 5. その他()
--	--

問 26-2 で「1. 育児休業取得後、職場に復帰した」と回答した方にうかがいます。

問 26-7 育児休業からの職場復帰時には、短時間勤務制度を利用しましたか。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

(1)母親

(2)父親

1. 利用する必要がなかった (フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった) 2. 利用した 3. 利用しなかった	1. 利用する必要がなかった (フルタイムで働きたかった、もともと短時間勤務だった) 2. 利用した 3. 利用しなかった
--	--

問 26-7 で「3.利用しなかった」と回答した方にうかがいます。

問 26-8 短時間勤務制度を利用しなかった理由は何ですか。当てはまる理由をすべてに○をつけてください。

(1)母親

- | |
|--|
| 1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった |
| 2. 仕事が忙しかった |
| 3. 短時間勤務にすると給与が減額される |
| 4. 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる |
| 5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した |
| 6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、子どもをみてくれる人がいた |
| 7. 子育てや家事に専念するため退職した |
| 8. 職場に短時間勤務制度がなかった(就業規則に定めがなかった) |
| 9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった |
| 10. その他() |

(2)父親

- | |
|--|
| 1. 職場に短時間勤務制度を取りにくい雰囲気があった |
| 2. 仕事が忙しかった |
| 3. 短時間勤務にすると給与が減額される |
| 4. 短時間勤務にすると保育所の入所申請の優先順位が下がる |
| 5. 配偶者が育児休業制度や短時間勤務制度を利用した |
| 6. 配偶者が無職、祖父母等の親族にみてもらえるなど、子どもをみてくれる人がいた |
| 7. 子育てや家事に専念するため退職した |
| 8. 職場に短時間勤務制度がなかった(就業規則に定めがなかった) |
| 9. 短時間勤務制度を利用できることを知らなかった |
| 10. その他() |

問 26-2 で「2. 現在も育児休業中である」と回答した方にうかがいます。

問 26-9 宛名のお子さんが1歳になったときに必ず利用できる事業があれば、1歳になるまで育児休業を取得しますか。または、預けられる事業があっても1歳になる前に復帰しますか。当てはまる番号1つに○をつけてください。

(1)母親

- | |
|----------------------|
| 1. 1歳になるまで育児休業を取得したい |
| 2. 1歳になる前に復帰したい |

(2)父親

- | |
|----------------------|
| 1. 1歳になるまで育児休業を取得したい |
| 2. 1歳になる前に復帰したい |

※宛名のお子さんが 5 歳以上(令和 6 年 4 月に小学校入学予定)の方は問 27 ハ、5 歳未満の方は問 31 ハ

宛名のお子さんが5歳以上である方に、小学校就学後の 放課後の過ごし方についてうかがいます

問 27 宛名のお子さんについて、小学校低学年(1～3 年生)のうち、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれ希望する週当たり日数を数字でご記入ください。また、「学童保育」の場合には、利用を希望する時間も□内に数字でご記入ください。時間は必ず(例)17 時のように 24 時間制でご記入ください(数字は一桁に一字)。

「学童保育」… 保護者が就労等により昼間家庭にいない場合などに、指導員の下子どもの生活の場を提供するものです。利用にあたっては、一定の利用料がかかります。

1. 自宅	週	<input type="text"/>	日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週	<input type="text"/>	日くらい
3. 習い事(スポーツ、学習塾など)	週	<input type="text"/>	日くらい
4. 児童センター(コミュニティセンター内)	週	<input type="text"/>	日くらい
5. 学童保育	週	<input type="text"/>	日くらい 下校時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時頃まで
7. 公園	週	<input type="text"/>	日くらい
8. その他()	週	<input type="text"/>	日くらい

問 28 宛名のお子さんについて、小学校高学年(4～6 年生)になったら、放課後(平日の小学校終了後)の時間をどのような場所で過ごさせたいと思いますか。当てはまる番号すべてに○をつけ、それぞれの週当たり日数を数字でご記入ください。また、「学童保育」の場合には利用を希望する時間も□内に数字でご記入ください。時間は、必ず(例)17 時のように 24 時間制でご記入ください(数字は一桁に一字)。

※3 年後のことになりますが、現在お持ちのイメージでお答えください。

1. 自宅	週	<input type="text"/>	日くらい
2. 祖父母宅や友人・知人宅	週	<input type="text"/>	日くらい
3. 習い事(スポーツ、学習塾など)	週	<input type="text"/>	日くらい
4. 児童センター(コミュニティセンター内)	週	<input type="text"/>	日くらい
5. 学童保育	週	<input type="text"/>	日くらい 下校時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時頃まで
7. 公園	週	<input type="text"/>	日くらい
8. その他()	週	<input type="text"/>	日くらい

問 29 問 27 または問 28 で「5. 学童保育」に○をつけた方にうかがいます。宛名のお子さんについて、土曜日と日曜日・祝日に、学童保育の利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。(1)(2)それぞれについて、当てはまる番号 1 つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、□内に(例)09 時～17 時のように 24 時間制でご記入ください(数字は一桁に一字)。

(1)土曜日

1. 低学年(1～3 年生)の間は利用したい 2. 高学年(4～6 年生)になっても利用したい 3. 利用する必要はない	⇒ 利用したい時間帯 <input type="text"/> <input type="text"/> 時から <input type="text"/> <input type="text"/> 時まで
--	--

(2)日曜・祝日

- | | |
|--|----------------------------|
| 1. 低学年(1～3 年生)の間は利用したい
2. 高学年(4～6 年生)になっても利用したい
3. 利用する必要はない | ⇒ 利用したい時間帯 □ □ 時から □ □ 時まで |
|--|----------------------------|

問 30 宛名のお子さんについて、お子さんの夏休み・冬休みなどの長期の休暇期間中の学童保育の利用希望はありますか。事業の利用には、一定の利用料がかかります。当てはまる番号 1 つに○をつけてください。また利用したい時間帯を、□内に(例)09 時～17 時のように 24 時間制でご記入ください(数字は一桁に一字)。

- | | |
|--|----------------------------|
| 1. 低学年(1～3 年生)の間は利用したい
2. 高学年(4～6 年生)になっても利用したい
3. 利用する必要はない | ⇒ 利用したい時間帯 □ □ 時から □ □ 時まで |
|--|----------------------------|

すべての皆様にお伺いします

問 31 お住まいの地域における子育ての環境や支援への満足度について当てはまる番号 1 つに○をつけてください。

満足度が低い ←	1	2	3	4	5	→ 満足度が高い
----------	---	---	---	---	---	----------

問 32 最後に、教育・保育環境の充実など子育ての環境や支援に関してご意見がございましたら、ご自由にご記入ください。

調査にご協力いただきまして、ありがとうございました。

切手は貼らずに同封の封筒に三つ折りし入れ、1 月 25 日(金)までにポストにご投函ください。

※美幌保育園・東陽保育園をご利用の皆様は、期日までに各保育園へ提出願います(ポストへの投函も可能です)。